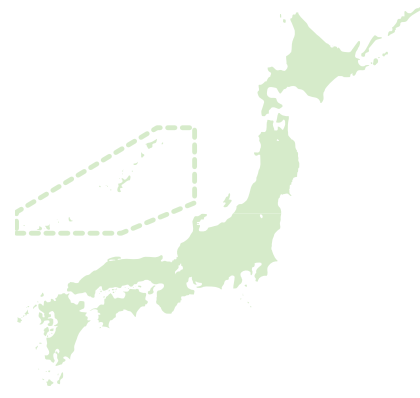


平成28年度

「言語聴覚の日」イベント報告



滋賀県

滋賀県言語聴覚士会では、県民の皆様や関連職種の方々を対象に、広報活動の一環として県民講座を開催しております。第4回目となる今回は、平成28年10月1日（土）に高島市民病院にて「これからの地域医療福祉、情報通信技術（ICT）を使った新たな形～地域リハビリはこうなる！淡海あさがおネット*を活用した支援～」を開催しました。

内容

- 医師：淡海あさがおネット（ICT）を活用した地域医療介護連携と、これからの活用方法について。
- 高島市(作業療法士)：在宅医療・介護連携の取り組みと課題。高島市の取り組みについて。
- 介護支援専門員：在宅生活の為の、ICT活用の利点と取り組みおよび課題について。
- 理学療法士：訪問・通所リハ、地域包括ケアでの取り組みと課題について。
- 言語聴覚士：地域包括ケアの紹介、ICTを活用した摂食嚥下の取り組みや課題について。

*「淡海あさがおネット」：医療・介護・福祉連携を目的とするシステムで、患者様の医療情報や生活状況などの情報を関係者全員で共有し、より安心な在宅医療を可能にします。また動画投稿により、言葉以上のスムーズな情報交換が可能となります。

各20分程度の基調講演の後に行われた討論会には、一般の方々もご参加頂き、地域包括地域包括ケアシステムについての質疑応答などが盛んに行われ、実りある県民講座となりました。今後も、言語聴覚士についての情報を発信する為、広報活動を続けていきたいと考えています。

滋賀県言語聴覚士会 広報局
高山 圭

